



鉄道で行く千葉



第25回

北総鉄道

Hokuso Railway



北総線を印旛日本医大駅方面に向けて走る7500形車両。
(白井駅～小室駅間)



千葉ニュータウンと東京都心を直結。

発展する千葉ニュータウンと東京都心をつなぐために誕生した北総鉄道北総線。都営地下鉄浅草線から続き、京成高砂駅で京成線から分岐した路線は新柴又駅を経由していよいよ千葉県へ。今回は、千葉県内にある「矢切駅」から「印旛日本医大駅」までの13駅を旅してきました。路線は松戸市から市川市の境を東へ進み、鎌ヶ谷市初富を経て千葉ニュータウンの印旛日本医大駅に至る約29キロメートル。2010年に開業した京成成田空港線（成田スカイアクセス）と全線が共有しているため、都心から成田空港への空港アクセス列車として活躍し、2010年グッドデザイン賞を受賞した「スカイライナー」にも出会いました。のどかな緑地と高層マンションやショッピングモールが立ち並ぶ新しい街とのコントラストが楽しめる路線です。

◆北総鉄道 北総線の歴史

- ◎1972年（昭和47年）5月10日
北総開発鉄道設立。
- ◎1979年（昭和54年）3月9日
北総線（第1期）北初富駅～小室駅間開業。
- ◎1984年（昭和59年）3月19日
住宅・都市整備公団千葉ニュータウン線小室駅～千葉ニュータウン中央駅間が開業し、運営を受託。
- ◎1988年（昭和63年）4月1日
住宅・都市整備公団千葉ニュータウン線の第2種鉄道事業者となる。同時に第一種鉄道事業区間を含めて「北総・公団線」と改称。
- ◎1991年（平成3年）3月31日
北総・公団線（第2期）京成高砂駅～新鎌ヶ谷駅間（第1種鉄道事業）開業。
- ◎1995年（平成7年）4月1日
千葉ニュータウン中央駅～印西牧の原駅間（第2種鉄道事業）開業。
- ◎2000年（平成12年）7月22日
印西牧の原駅～印旛日本医大駅間（第2種鉄道事業）開業。
- ◎2004年（平成16年）7月1日
社名を北総鉄道に変更、同時に北総・公団線を「北総線」と改称。
- ◎2010年（平成22年）7月17日
北総線全線が京成成田空港線（成田スカイアクセス）の一部となり、京成上野駅～成田空港駅間の直通列車が運行を開始。



現在活躍中の 北総線の車両



7500形

北総線の主力車両として、老朽化した7000形車両の置き換えを目的に、2006年（平成18年）2月から導入されました。

北総線を矢切駅方面に向けて走る9100形車両。
（印西牧の原駅～千葉ニュータウン中央駅間）



7300形

1991年（平成3年）3月に、新鎌ヶ谷駅から京成高砂駅間の開業に合わせて導入された車両です。



7260形

もとは京成電鉄の3300形車両で、2006年（平成18年）3月の導入に合わせて改番されました。



9100形

1994年（平成6年）に、翌年の千葉ニュータウン中央駅から印西牧の原駅間の開業に合わせて導入した車両です。



9000形

1984年（昭和59年）3月の小室駅から千葉ニュータウン中央駅間の開業時に登場した車両です。

他の路線から乗り入れている主な車両

京成電鉄から



3000形

2003年（平成15年）2月から登場した、京成電鉄の主力車両で、「京成グループ標準車体」と呼ばれています。

都営地下鉄浅草線から



5300形

1991年（平成3年）の北総公団線への相互乗り入れ開始に伴い導入されました。北総線内で数多く見かける車両です。

京浜急行電鉄から



新1000形

2002年（平成14年）に登場した電車で、京浜急行の最新型で現在も増備が続いている車両です。

成田スカイアクセス(共用)



3050形

2010年（平成22年）7月に開業した成田スカイアクセス線経由で運転される一般特急列車（アクセス特急）です。

北総線に乗って。

地下に作られた矢切駅のホームから乗車した北総線は、北国分駅を過ぎたあたりから地上に姿を現します。台地と低地が混在する路線のため、掘割区間と高架の高低差を楽しみながら進みます。新しい街並みが広がる新鎌ヶ谷駅を過ぎ、千葉ニュータウンの玄関口の西白井駅周辺からは、さらに高層マンションが林立する21世紀型の街を行き、発展著しい千葉を感じることができます。



千葉県内最初の矢切駅は、下総台地の下に掘られた栗山トンネルの延長で、ホームは地下に設けられています。



矢切
北国分
秋山
東松戸
松飛台
(まつひだい)
C 大町
D 新鎌ヶ谷
E 西白井
F 白井
G 小室
(こむろ)
A 千葉ニュータウン中央
H 印西牧の原
I 印旛日本医大

矢切駅

和菓子所 八矢庵

(矢切駅改札から徒歩5分)



●矢切最中(こしあん)
1個 ¥179(税込)
江戸時代後期に誕生したという和菓子の定番の最中を矢切の渡し舟の形をした皮にはさんだ最中は、全日本和菓子大品評会で金賞を受賞した逸品。こしあんの他、こまあん、栗入りつぶあんの3種類の味わいが楽しめます。

大町駅

スリーエフ大町駅前店

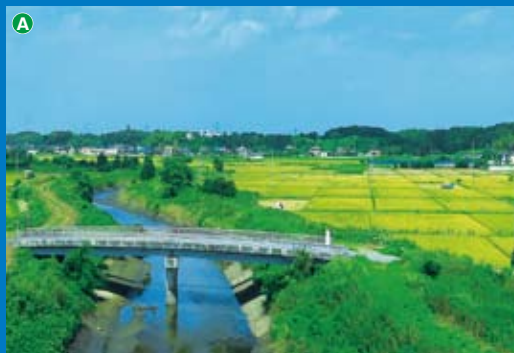
(大町駅改札から徒歩1分)



●梨のささやき 梨ワイン
¥1,260(税込)
梨の産地、鎌ヶ谷で育った優良梨「幸水」を100%原料果実として醸造した梨ワイン。ほのかに香る梨の風味がフルーティーな味わい。今年も良いワインができました。
《販売元:千葉県酒類販売(株)》

車窓からの風景

スペシャルビューポイント



車窓に広がる緑の台地。

国道16号線をクロスして越えると、北総線で唯一船橋市内にある小室駅に到着します。この駅を出てすぐに電車は神崎川を渡り、千葉ニュータウン中央駅までの高架区間には水田が広がり、収穫を控えた稲穂が揺れる田園風景を満喫することができました。



大町駅を過ぎてすぐ、路線の脇に自然に恵まれた立地などを活かして設計されたゴルフ場を、車窓から眺めることができました。



新鎌ヶ谷駅は、鎌ヶ谷市の新しい市街地として開発が進む地域の拠点。駅周辺にはショッピングモールが広がっています。



鎌ヶ谷市は、梨栽培が盛んな地域でもあります。車窓から線路に沿って梨果樹園が点在している様子が眺められました。



千葉ニュータウンの玄関口ともいえる西白井駅を過ぎてしばらく走ると進行方向右車窓に京葉ガスの大きなガスタンクが2つ見えてきました。



国道464号線と平行して走る電車は、大型スーパーや高層マンションがそびえるベッドタウンの中を走り抜け、白井駅に到着しました。

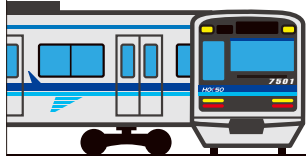


国道464号線沿道にロードサイド型の大型商業施設が見えてきたら、印西牧ノ原駅も間近です。ショッピングモールBig Hopに設けられた巨大観覧車が迎えてくれます。



終点の印旛日本医大駅に向かう先頭車両からの車窓は、「関東の駅百選」に選ばれている展望台のある駅舎の三角屋根がとても印象的です。

北総線で行く、お楽しみスポット! 家族で出かけよう。



沿線を
そぞろ歩き

矢切駅から印旛日本医大駅までの発展著しいエリア
を行く北総線。地域に受け継がれてきた伝統を訪ね、
最新の公園散策をしようと途中下車しました。

矢切の渡し

江戸川の両側に田んぼを持つ農民が、関所を通らずに江戸と往復するために利用したという「矢切の渡し」。江戸時代の初期に始まった渡し舟は、時を超えた現代にも受け継がれ、千葉県側の矢切と東京都側の柴又間、約150メートルを情緒豊かに往復しています。船頭さんによる手漕ぎ舟が江戸川に浮かぶのは、陽射しが柔らかくなる3月中旬から。青い空を映して揺れる川面を渡る手漕ぎ舟や、ヒバリやユリカモメの鳴く声は「柴又帝釈天とペアで残したい日本の音風景100選」にも選ばれました。江戸川で唯一の渡し舟である「矢切の渡し」は、伊藤左千夫の小説「野菊の墓」の舞台になり、また「矢切の渡し」のタイトルの歌曲でも大ヒットとなり、全国的に知られるようになりました。



▲のどかに川面を渡る手漕ぎの渡し舟。

- 運行時期／3月中旬～11月末までは毎日。
それ以外は土・日・祝と帝釈天の縁日のみ運行。
(荒天時は運休)
- 運行時間／午前10時～午後4時
- 乗舟料金／大人100円・子供50円(片道)
- 交通／「矢切駅」より江戸川土手沿いに徒歩約35分。
- 駐車場／渡し場の矢切苑そばに無料駐車場あり(15台)
- 問い合わせ／047-363-9357 (有)矢切渡船 舟頭/杉浦
- 住所／〒271-0096 松戸市下矢切1257
- 関連サイト(<http://www.matsudo-kankou.jp/touristspot>)

県立北総花の丘公園

「アトリウムのある水辺と緑に囲まれた空間」をキャッチフレーズにした千葉ニュータウン地区最大の都市公園です。公園は道路を隔てて、調整池を活かし野鳥観察ができる「水の景ゾーン」(A・C)、イベントや展示が行われる花と緑の文化館がある「都市の景ゾーン」(B)、四季折々に変わる花や緑を愛でながら散策できる「道の景ゾーン」(D)、ドッグラン(登録制)やバーベキュー場(要予約)がある「緑の景ゾーン」(E)の5つの区画に分かれています。マンスリーコンサートやさまざまな展示会、季節ごとに行われる「緑の教室」(要予約)では、寄せ植えや草花の育て方が学べたり、親子で物作りが楽しめる「親子教室」(要予約)も毎回好評の企画です。親子や家族連れで1日遊べる豊かな空間が人気の自然公園です。



▲見事に咲きほころぶ赤ソバの花(9月下旬～10月中旬が見頃)

- 開園時間／花と緑の文化館:午前9時～午後5時
自然生態園:午前9時～午後4時30分
- 休園日／花と緑の文化館:毎月第2水曜日・12月28日～1月4日
(園内は年中無休)
- 料金／無料
- 交通／「千葉ニュータウン中央駅」南口から徒歩10分
- 駐車場／あり (B)ゾーン250台、(E)ゾーン155台
普通車:300円(4時間以内/4時間超:600円)
大型車:2,400円(1回)
営業時間:午前8時30分～午後5時30分
- 問い合わせ／0476-47-4030
- 住所／〒270-1341 印西市原山1-12-1
- 公式サイト(<http://www.cue-net.or.jp/kouen/hana/>)

駅前発見! 探してみよう!

千葉ニュータウン中央駅近くで
見つけた不思議な斜塔!

広々とした千葉ニュータウン中央駅の改札を出て北口側のデッキを歩きました。高層マンションが建ち並ぶ景観を眺めていた視界に、突然飛び込んできたのがこの建物。まるでビルが崩れて傾いたまま地上に頭の部分だけ出ているようなたたずまい。トイレでもなく、もちろん事務所でもない謎の「斜塔」は大きなインパクトがありました。



調べてみよう! 北総線クイズ?

北総鉄道設立時(1972年)
の旧社名は?

1. 北総新鉄道
2. 北総未来鉄道
3. 北総開発鉄道

※正解は次号紙面で!

※前回のクイズの正解。JR外房線安房小湊駅前でも購入できる千葉県名物のお菓子は?「2」鯛せんべいでした。

写真提供・撮影協力/(有)八矢庵 千葉県酒類販売(株) 松戸市観光協会 千葉県まちづくり公社

2011.10(次回発行)/2011年11月24日